

## 春は出会いと別れ、そして… ～図書委員の本棚より～春のおすすめ本紹介

### 1-3 岡野

#### 『また次の春へ』(重松清)

泣ける小説を多く書かれる重松清さんによる、「東日本大震災」にまつわる7つの物語が収められた短編集です。

#### 『春を背負って』(笹本稜平)

山小屋を舞台とした、人の温もりを感じる優しい物語です。

### 1-3 藤村

#### 『檸檬のころ』(豊島ミホ)

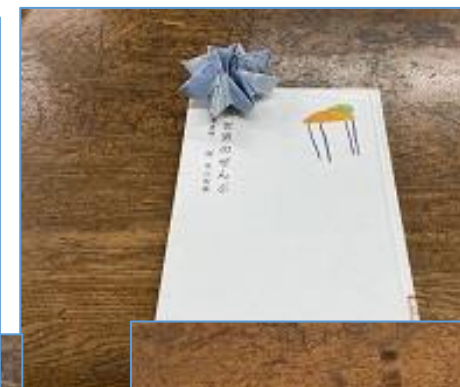
青春の物語で、春になったら昔の思い出とともに手に取ってほしい1冊です。

#### 『風に桜の舞う道で』(竹内真)

桜が舞うバス停の景色があたりと浮かんでくる、春という季節にぴったりの1冊です。

### 宝はどこにある？ ○○○○○○

下の6つの写真の中の本について、頭文字を並べ替えて言葉をつくろう。  
(すべての本は図書館東のどこかにあります。) 答を知りたい人は図書館へ!!



新しい本・雑誌が  
たくさん入りました!! 魅力を図書  
委員がお伝えします!

新しく入った本・雑誌の中に「地域人」という雑誌があります。

この雑誌にはSDGsに関する具体的な事例が多くあり、地域や企業と結びつけて書かれています。グラフや写真が多く、とても読みやすいです! GAPにも活用できると思うので、資料を探している人はぜひ読んでみてください!

ぜひ読んでみてください!

2-3 図書委員 宮地・上